

教員の仕事の時間配分及び業務に対する負担感率の状況（国）

＜教員の仕事の時間配分＞

- 日本の教員の1週間当たりの勤務時間は参加国最長（日本53.9時間、参加国平均38.3時間）。
- このうち、教員が指導（授業）に使ったと回答した時間は、参加国平均と同程度である一方、**課外活動（スポーツ・文化活動）の指導時間が特に長い（日本7.7時間、参加国平均2.1時間）**ほか、**一般的事務業務（日本5.5時間、参加国平均2.9時間）、学校内外で個人で行う授業の計画や準備に使った時間（日本8.7時間、参加国平均7.1時間）**等も長い傾向にある。

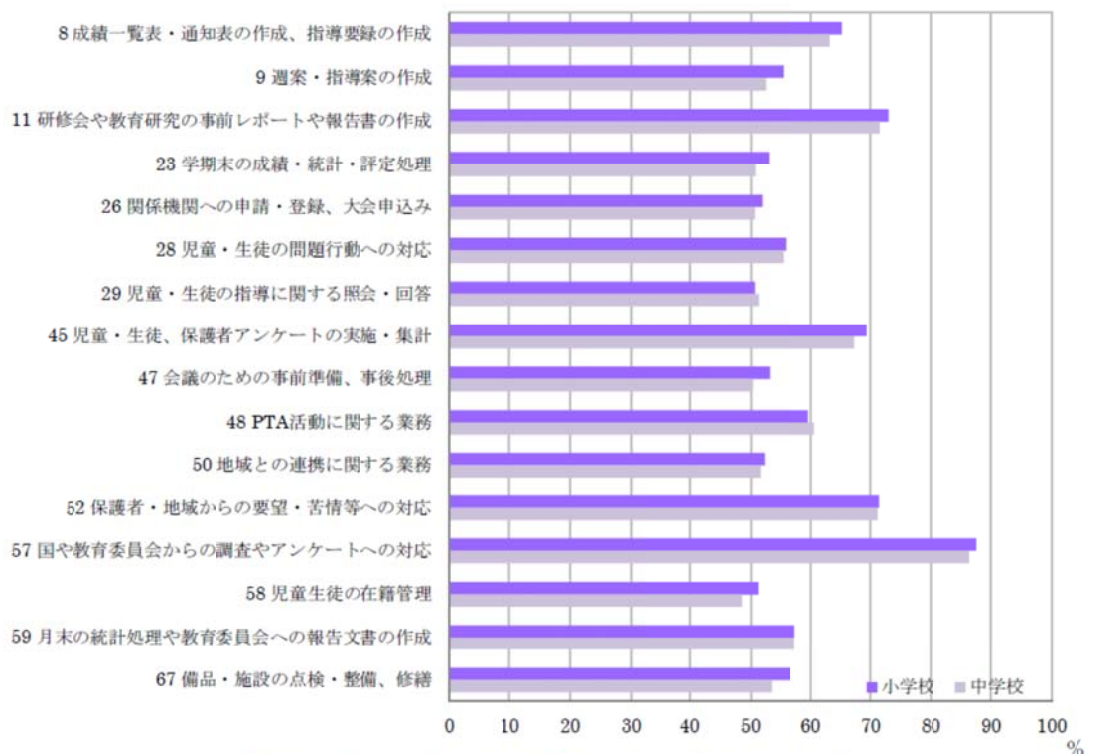
表10 教員の仕事時間

	仕事時間の合計	指導（授業）に使った時間	学校内外で個人で行う授業の計画や準備に使った時間	学校内での同僚との共同作業や話し合いに使った時間	生徒の課題の採点や添削に使った時間	生徒に対する教育相談に使った時間
日本	53.9時間	17.7時間	8.7時間	3.9時間	4.6時間	2.7時間
参加国平均	38.3時間	19.3時間	7.1時間	2.9時間	4.9時間	2.2時間

	学校運営業務への参画に使った時間	一般的事務業務に使った時間	保護者との連絡や連携に使った時間	課外活動の指導に使った時間	その他の業務に使った時間
日本	3.0時間	5.5時間	1.3時間	7.7時間	2.9時間
参加国平均	1.6時間	2.9時間	1.6時間	2.1時間	2.0時間

※ 直近の「通常の一週間」において、各項目の仕事に従事した時間の平均。「通常の一週間」とは、休暇や休日、病気休業などによって勤務時間が短くならなかった一週間とする。週末や夜間など就業時間外に行った仕事を含む。

○ E C D 国際教員指導環境調査（TALIS2013）より



【図2】 教諭の従事率が50%以上の業務に対する負担感率の状況

教職員の業務実態調査（H26）（文部科学省）より